

新型コロナウイルス感染症の流行によって在宅勤務は急速にすすみ、現在週3日以上在宅勤務者は5割を超える状況となっています。ワークライフバランスを保ちやすいという声もある一方、労働時間の不規則さ、デバイスを頻繁にみるストレス、同僚からの孤立など、更には新型コロナウイルス感染症流行がいつまで続くかわからない不安もあいまって、様々なストレスを抱えながら働く労働者が多いと考えられます。

経済産業省はこのような危機的な状況に適応していくためには、レジリエンスを高めることが必要であるとしています。レジリエンスとは、「困難・変化への対応力や耐性」、「挫折・苦境からの回復力や強さ」、「弾力性や元に戻る柔軟性」を指します。本研修会は、組織、集団、個人に支援を行う産業保健師がまずレジリエンスを理解し、自身が高め、日頃の産業保健活動を実施することができる一助となることを目的に企画しました。個人ワーク、グループワークを通して、共にレジリエンスを学び、高めて行きましょう。

講師 レジリエ研究所株式会社

市川 佳居 氏

ー 産業保健師活動のあり方の本質に迫る ー

Withコロナ時代に求められる『レジリエンス』

レジリエンスを学んで、高めて、産業保健活動に活かそう

日時

2021年3月1日 (木) 15:00-17:00

方法

ZOOM ミーティング
個人ワーク・GW

参加費

日本産業保健師会会員：2,000円 非会員：5,000円

申し込まれた方は研修参加前にレジリエンス体験ができます。また、ご講演資料をダウンロードしていただけます

対象

ご興味のある方どなたでも参加いただけます 先着200名

申込方法及び〆切

メルマガ2月号にてお知らせいたします

日本産業保健師会

検索

申込 問い合わせ先:

日本産業保健師会 事務局代行 一般社団法人日本産業保健師会 事務局代行

創文印刷工業株式会社 sangyohokenshi@soubun.org



働く人の健康を支援する
一般社団法人

日本産業保健師会

The Japanese Association of Public Health Nurses for Occupational Health